



女性の視点を生かしたきめ細かな対応を行う小林三希子社長

ま眠っているという。

「アクシエ」ではこうした休眠状態の住宅を有効活用するため、中古住宅を買い取り、改修工事に加え、再び市場に戻す「リノベーション(再生)」と呼ばれる不動産ビジネスの新領域を開拓している。

新築でも中古でもない「再生住宅」、それが同社の提案する「リノベーションハウス」。利便性・デザイン性に優れながらも、価格は新築物件の7割程度で済む。ユーザーにとってはいいことづくめだ。

「中古住宅をリフォームすれば新築のような家があつと安い価格で手に入るので、自分でやるにはリスクが伴います。そのリスクを当社が負担することで、『早く高く物件を売りたい』という売り手側のニーズと、『いい家を安く買いたい』という買い手側

07北海道鳴動

常勝の経営戦略

07次の一手

アクシエ

札幌市中央区北5条西17丁目4番地4
 ☎011-6623-5077
<http://www.axie.co.jp/>

顧客ニーズを捉えた
 “再生住宅”を提供

のニーズを結びつけることができるのです」

もちろん安全面・耐久性にも細心の注意を払っており、日本住宅保証機構（JIEO）の厳しい検査にも合格。最大10年間の保証付きだ。さらに、北海道庁が推進する中古住宅流通促進社会実験のモデル住宅にも選定されている。

「単なるリフォーム会社ではなく、住宅を通じて北海道の文化を創造していきたいですね」と小林社長は語る。



最新のリノベーション物件。築26年の中古物件（左）も同社の再生ビジネスで新築同様に蘇る（右）